

市民アクション岩手の会 ニュースNo. 59

(9条改憲NO！
全国市民アクション
岩手の会：
賛同130団体)

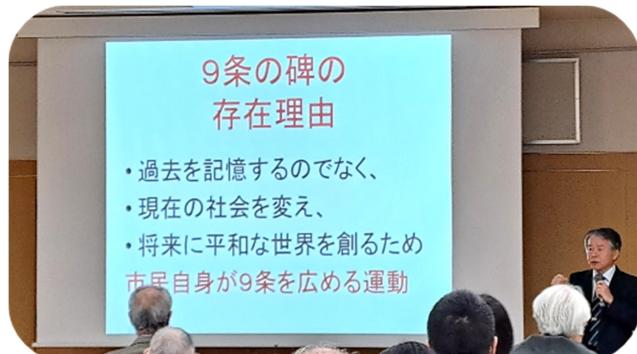
2025.12.5
発行：事務局（岩手県生協連発信）
電話：019-684-2225
FAX：019-684-2227
幹事団体：県消団連 県生協連
憲法改悪反対県共同センター
平和環境県センター

「税金は暮らしの拡充に 戦争準備の軍拡は中止して、憲法、平和、いのち、暮らしを守る政治への転換を求める請願署名（略称＝大軍拡反対請願署名）」にご協力ください！ ◇署名用紙は幹事団体まで

憲法と平和の危機。いま私たちに何が必要か —伊藤千尋さん講演会報告—

11月8日、市民アクション岩手の会主催で被爆・戦後80年平和を考える学習会を開催し、76人が参加（うちWEB12人）しました。ジャーナリストの伊藤千尋さんが「今、なぜ9条の碑を建てるのか～基地の中にも被爆の丘にも～」と題して講演しました。

伊藤さんは、日本各地や世界にある9条の碑の写真をみせながら、建てられた経緯やその思いを紹介。憲法9条の重要性、素晴らしさを説明しながら、「9条の碑は過去を記憶するのではなく、現在の社会や将来の平和のために存在している。全国で今建立ラッシュとなって70基以上建てられているが、もっと9条の碑を広めよう」と訴えました。



参加者からは、「9条の碑は過去を記憶するのではなく、現在の社会や将来の平和のために存在しているのだとわかった」「コスタリカでは幼稚園から平和教育をしているが、どうしたら平和を作れるかを重視している。日本は戦争の悲惨さを伝えるだけ」「憲法9条の重要性、素晴らしさを改めて知り、誇りに感じる」「平和になるために軍事力を持たない理由・意義がよくわかった。各地にある9条の碑がつくられた経緯や思いを聞き納得」「幼少期に戦争を経験し、戦争は絶対ダメと心底から思っている。軍事力を減らしたら、教育費や社会保障の増額などいろいろ使えるのに」などの感想が出されました。

◇見逃し配信はこちら ⇒ <https://youtube.com/live/ovpWoApNOhQ>



税金は軍事費ではなく、暮らし・医療・社会保障に！ 盛岡屋デモ



12/19(金) 12:15 内丸緑地集合

※高市政権への抗議文読み上げや、リレートーク後にデモスタートします。

担当：岩手県消団連・岩手県生協連

コース：検察庁前左折⇒サンビル前右折⇒大通直進⇒クロステラス盛岡前流れ解散

※悪天候により、中止の場合もあります。各幹事団体にお問い合わせください。